

2003年度 情報検索基礎能力試験

試験問題

注意事項

- 1 . 着席したら、受験票を机の上に置いて下さい。
- 2 . 解答用紙の所定の欄に受験番号・氏名を必ずご記入下さい。
また、「選択したコース名」欄に「Aコース」または「Bコース」何れかを必ずご記入下さい。記入のない場合は、採点対象となりませんので、ご注意下さい。
- 3 . 解答時間は、10 : 30 ~ 11 : 30 の60 分間です。
- 4 . 中途退席はできません。
- 5 . 問題は18問、12ページ、解答用紙は2 ページです。確認の上、落丁・乱丁・印刷不鮮明のもの等がありましたら、手をあげて試験官にお知らせ下さい。
- 6 . 解答は、問題文の指示にしたがい、解答用紙にご記入下さい。
- 7 . 問題の内容に関する質問は一切できません。
- 8 . 試験問題は持ち帰って結構です。
また、受験票を忘れずにお持ち帰り下さい。

共通問題

問 1 次の (A) ~ (D) の説明に最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) 継続的に刊行される逐次刊行物の一種。
- (B) 各種研究機関における研究成果をまとめた技術的な報告書。
- (C) 学協会によって開かれる研究大会などで使用される資料。
- (D) 通常の出版物の流通経路にのらないために入手しにくい資料の総称。

解答群

1 . 図書 2 . テクニカル・レポート 3 . 灰色文献 4 . 会議資料 5 . 雑誌

問 2 次の文章の (A) ~ (E) に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

図書館にはさまざまな資料が収集・保存されている。実際に、その図書館でどのような資料が所蔵されているかを調べるためには (A) を使えばよい。多くの図書館では、図書は、(B) の順に配架 (排架) されており、(A) には、各図書の (B) が記載されている。これによって利用者は望みの図書を書架上で探すことが可能になる。(B) は、分類記号や著者記号から構成されるが、日本の図書館では、(C) という分類法が幅広く採用されている。

その図書館で望みの資料が入手できない場合には、(D) を使えば、その資料がどこの図書館に所蔵されているかを調べることができる。(D) は複数の図書館の (A) をまとめたものであり、便利な道具である。

また、一般に世の中にどのような図書が存在するかを調べるための道具として (E) がある。自分の身近にある図書館には世の中に存在するすべての図書が所蔵されているとは限らないので、(E) を使って、幅広く図書を探索することも重要である。

解答群

1 . 請求記号 2 . NDC 3 . 総合目録 4 . 書誌
5 . 件名標目 6 . LCSH 7 . 蔵書目録 8 . 典拠ファイル

問3 次の(A)～(E)の説明に最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) 米国における代表的な国家規格。
- (B) 米国の一般誌の記事を収録した索引誌。
- (C) 米国で出版販売された図書のうちで在庫のあるもののリスト。
- (D) 化学分野の代表的な抄録誌。
- (E) 世界的に著名な目次誌。

解答群

1 . Chemical Abstracts	2 . Book Review Digest	3 . Books in Print
4 . Current Contents	5 . Information Science Abstracts	
6 . ANSI	7 . JIS	8 . Reader ' s Guide to Periodical Literature
9 . Ulrich ' s International Periodicals Literature		

問4 次の文章の(A)～(F)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

大規模なデータベースを高速に検索するために、通常、(A)ファイルが作成される。これは、データベース中の各レコードから検索に必要な語句を抽出し、それらの語句から高速に探索できるように編成したファイルである。これらの語句は(B)とも呼ばれる。

利用者が検索したいことがらを表す語句を検索システムに投入すると、最初に、システムは(A)ファイルを探索する。(A)ファイルにはその語句を含んでいるレコード数(文献数)や、元のファイルへの(C)が記録されており、この結果、大規模データベースに対する高速な検索が可能になる。

実際に検索を実行するコマンドは、ISO8777によれば、(D)である。通常、このコマンドによって、利用者はその語句を含むレコード件数を知ることができる。実際に、レコードの内容を通覧するには、ISO8777では、(E)コマンドを使うことになる。なお、最近では、WWWを利用して、コマンドを直接的には使わない方式が広く利用されている。この方式は(F)検索方式と呼ばれることがある。

解答群

1 . 索引語	2 . 優先語	3 . ポインタ	4 . 転置	5 . 補助
6 . メニュー	7 . フォーム	8 . フィールド	9 . SCAN	10 . FIND
11 . SHOW	12 . BASE			

問5 次の ~ の検索質問に対して検索式を作成したい。それぞれの検索式中の空欄 **A** ~ **F** に入る最も適切な論理演算子を解答群より選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

検索質問「日本や米国における物価指数を解説した論文」

検索式：(日本 **A** 米国) **B** 物価指数

検索質問「図書館や文書館におけるコンピュータによる目録作成を解説した論文」

検索式：(図書館 **C** 文書館) **D** (コンピュータ **E** 計算機) **F** 目録作成

解答群

1 . AND 2 . OR 3 . NOT

問6 情報検索に関する次の (A) ~ (D) の各文章について、正しいものには を、誤りであるものには x を解答欄に記入しなさい。

(A) 近接演算子を使えば、2つの検索語がレコード中に出現する位置関係を指定できる。

(B) 検索を実行する以前に、サーチャーが利用者にその情報要求等を問い合わせることをポストサーチインタビューという。

(C) 検索サービスの中には、原資料の複写を発注できるものもある。

(D) 英単語の複数形などの語尾変化に対応するためには、後方一致の機能を使うとよい。

問7 次の文章の(A)～(E)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

コンピュータの本体(ハードウェア)は、CPUや(A)から構成されており、そこにさまざまな周辺機器を接続して使用する。さらに、コンピュータを実際に作動させるには、いくつかのソフトウェアが必要であり、その最も基本的なものは(B)と呼ばれている。この(B)を基盤として、ワープロや表計算ソフトのような(C)がコンピュータ上で機能する。

このような(C)を開発するためには、プログラミング言語を用いて、プログラムを作成する必要がある。プログラム言語の中には、C言語など、人間のことばにより近いものがある。いくつか開発されている。例えば、C言語でプログラムを作成すれば、(D)と呼ばれるソフトウェアがそれらを機械語に翻訳してくれる。最近では、複雑なソフトウェアを作成するために、C++やJavaに代表される(E)指向のプログラミング言語も幅広く使用されるようになってきている。

解答群

- | | | |
|----------------|------------|-----------|
| 1. アプリケーションソフト | 2. インタフェース | 3. オブジェクト |
| 4. コンパイラ | 5. OS | 6. メインメモリ |
| 7. FDドライブ | 8. BASIC | |

問8 次の(A)～(F)の説明に最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) 各文字をディスプレイやプリンタ上に視覚的に表示するためのデータ。
- (B) 企業や官公庁、大学などの組織内に敷設されたネットワーク。
- (C) アナログの通信回線をコンピュータ間の通信に使うために、アナログ信号とデジタル信号を相互に変換する装置。
- (D) 通常の電話回線を使って高速のデジタル通信を実現する方式で、電話局から利用者への方向とその逆の方向では通信速度が異なる場合。
- (E) 世界各国のさまざまな文字をコンピュータで取り扱うために設定された文字コード。
- (F) 光磁気ディスクの代表例で、230MBや640MBなどの記憶容量がある。

解答群

- | | | | |
|---------|---------------|---------|----------|
| 1. ISDN | 2. MO | 3. ADSL | 4. ユニコード |
| 5. WAN | 6. 文字集合 | 7. LAN | 8. USB |
| 9. フォント | 10. シフトJISコード | 11. CD | 12. モデム |

問9 インターネットに関する次の(A)～(D)の各文章について、正しいものには○を、誤りであるものには×を解答欄に記入しなさい。

- (A) インターネット上では、パケット交換方式でデータを転送する。
- (B) インターネット上ではNetwareという通信プロトコルを基本として、データの送受信がなされている。
- (C) FTPとは、ネットニュースのメッセージを転送するためのプロトコルである。
- (D) WWWサービスにおいてHTMLのデータを送受信するためのプロトコルがHTTPである。

問10 次の文章の(A)～(E)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

インターネットによってわれわれの生活は格段に便利になり、情報化社会への進展が加速した。例えば、(A)は、インターネットを国や地方の行政業務に活用するもので、これによって、われわれはより優れた行政サービスを受けることができると期待されている。このようなサービスを実現するために、重要なデータを第三者に読み取られないようにするための(B)の技術や、インターネット上で押印やサインに相当する認証をおこなうための(C)の技術の開発が進められている。インターネットをわれわれがより有効に活用していくには、インターネット上での不正行為を防ぐためのこれらの手段が欠かせない。他人の情報を盗用・破壊する悪質な不正行為者は(D)と呼ばれるが、それらの不正行為からシステムを守るセキュリティ対策は重要であり、例えば、多くの企業・大学等では、組織内のネットワークとインターネットとの間に(E)を設置してこのような問題に対処している。

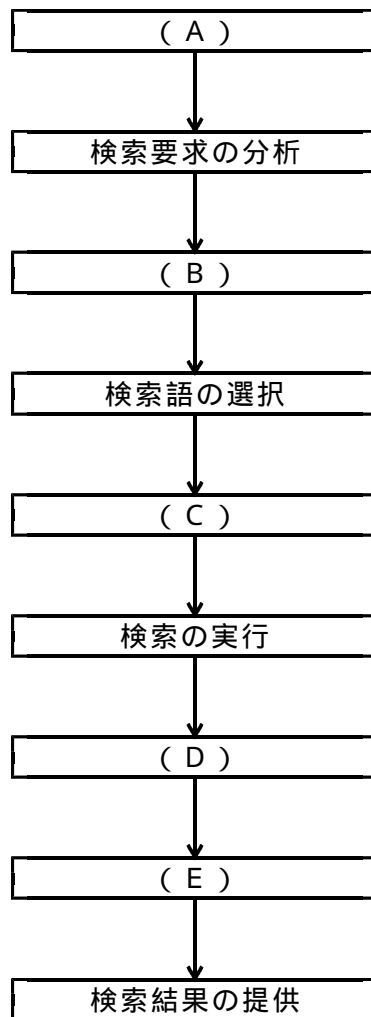
解答群

- | | | | |
|----------|---------|-----------|-------------|
| 1. クラッカー | 2. 電子署名 | 3. 電子図書館 | 4. ファイアウォール |
| 5. 復号化 | 6. 暗号化 | 7. サイバー攻撃 | 8. 電子透かし |
| 9. 電子政府 | 10. ルータ | 11. DTP | |

問11 図書館に関する次の(A)～(E)の各文章について、正しいものには○を、誤りであるものには×を解答欄に記入しなさい。

- (A) 図書館では、独自に情報を探すが難しい利用者のために、レファレンス・サービスが提供されている。
- (B) 図書館内にどのような資料があるのかを案内するサービスを、レフェラル・サービスという。
- (C) 辞典や事典、便覧、年鑑、図鑑などの二次資料を、図書館ではレファレンス・ブックと呼んでいる。
- (D) 図書館には、科学分野の報告書類は所蔵されていないので、それらが必要な場合には情報センターに行かねばならない。
- (E) 図書館が所蔵する資料には、管理のため、背表紙にシールが貼付され、件名が記載されている。

問12 次の図はデータベース検索の流れを表している。図の(A)～(E)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。



解答群

- | | | |
|----------------|-------------|--------------|
| 1 . データベースの選択 | 2 . 情報要求の発生 | 3 . 原資料の取り寄せ |
| 4 . 検索結果の評価と分析 | 5 . 検索式の作成 | |

選択問題：Aコース

問13-A 次の文章の（A）～（D）に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

図書館界では、IFLAなどの国際機関を中心に、長年にわたって目録記述の標準化が進められてきた。IFLAは目録記述のための国際標準である（A）を発表し、それに基づく規則として、（B）の第2版が作成された。これは現在でも英語圏を中心として幅広く活用されている。一方、日本においては、（C）が設定され、いわゆる和書のための目録規則として、多くの図書館で利用されている。さらに、最近では、インターネット上の情報資源のコントロールの必要性からメタデータについての研究・議論が盛んになっている。メタデータの記述規則としては（D）が有名である。

解答群

- | | | | |
|----------|----------|----------|-------------|
| 1 . ISBN | 2 . AACR | 3 . SIST | 4 . ダブリン・コア |
| 5 . NCR | 6 . MARC | 7 . ISBD | 8 . ISSN |

問14-A 分類に関する次の（A）～（F）の各文章について、正しいものには○を、誤りであるものには×を解答欄に記入しなさい。

- （A）書架分類では、資料を書架上で並べるために、1点の資料に1件の分類記号が付与される。
- （B）書誌分類は、目録や書誌の記入を主題順に配列するための分類法であり、1点の資料に複数の分類記号が付与されることもある。
- （C）デューイ十進分類法（DDC）は典型的な分析合成型分類法であり、科学技術系の図書館を中心に採用されている。
- （D）国際十進分類法（UDC）は典型的な列挙型分類法であり、世界各国の公共図書館に幅広く普及している。
- （E）コロン分類法（CC）は、インドのランガナータンが考案した、分析合成型の分類法である。
- （F）幅広く主題領域を網羅した分類を一般分類といい、それに対して、特定の主題領域や資料タイプ等に限定した分類を専門分類と呼ぶ。

問15-A 次の文章の(A) ~ (E)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

資料を効果的・効率的に検索するために、第三者が主題表現として適切なキーワードを各資料に付与することがある。そのキーワードがシソーラスによって統制されている場合、それらのキーワードは(A)と呼ばれる。一般に、(A)などの使用法が制御された語を統制語と呼び、それに対して、元の著者らが使用している語は(B)として区別される。

シソーラスには主題表現として使用してもよい(A)が列挙されているほか、それらの間の(C)関係なども規定されている。これらの関係は、検索式の作成や修正に利用することができる。

シソーラスとよく似たものに件名標目表がある。件名標目表は主として図書の検索のために作成され、一般に、対象とする主題分野はシソーラスよりも(D)。日本における代表的な件名標目表としては(E)がある。

解答欄

- | | | |
|-------------|-------------|----------------|
| 1 . 広い | 2 . 狭い | 3 . 階層 |
| 4 . 位相 | 5 . ディスクリプタ | 6 . アイデンティファイア |
| 7 . 自由語 | 8 . MeSH | 9 . BSH |
| 10 . KWIC索引 | 11 . 相関 | 12 . ストップワード |

問16-A 次の文章の(A) ~ (E)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

データベースは収録されるデータによって、(A)と(B)とに大別できる。(A)は各種文献の書誌事項を収録しており、一方、(B)は数値や全文、画像、映像、音声などの一次的情報をその内容としている。これらのデータベースはそれぞれの作成機関によってつくられ、それらはデータベース提供機関によって利用者に提供される。データベース提供機関はディストリビュータまたは(C)とも呼ばれる。代表的なデータベース提供機関としては(D)が挙げられる。また、利用者が何らかの理由からデータベースを直接検索できない場合に、利用者のために検索を実行し、結果を提供する人や機関を(E)と呼ぶ。

解答欄

- | | | |
|------------|-----------------|-------------------|
| 1 . DIALOG | 2 . 代理店 | 3 . WIPO |
| 4 . 検索代行業者 | 5 . プロデューサ | 6 . リファレンス・データベース |
| 7 . ベンダー | 8 . ファクト・データベース | 9 . インハウス・データベース |

問17-A 次の(A)～(F)の説明に最も適切なデータベース名を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) 政治・経済などに関連する人物情報を検索できる。
- (B) 日本の特許に関する情報を検索できる。
- (C) 法令の全文情報を検索できる。
- (D) 医学に関する文献を検索できる。
- (E) 企業の財務情報について検索できる。
- (F) 図書館情報学分野の文献を検索できる。

解答群

1 . PATOLIS	2 . BOOKPLUS	3 . COSMOS 1	4 . Lexis Nexis
5 . LISA	6 . 日経WHO ' S WHO	7 . MEDLINE	

問18-A 著作権に関する次の(A)～(D)の各文章について、正しいものには○を、誤りであるものには×を解答欄に記入しなさい。

- (A) 日本では、著作権を取得するために、一定の手続きが必要であり、認められた場合には、その著作物にマークが付与される。
- (B) コンピュータのプログラムや、データベースなどの編集物には著作権は認められていない。
- (C) 著作権法では、許可なく、図書館において複製(コピー)することや学術文献等で引用することも禁じられている。
- (D) 公衆送信権はテレビ・ラジオを媒体とした場合の権利であり、コンピュータのネットワーク上の送信について規定したものではない。

選択問題：Bコース

問13-B 次の(A)～(D)の説明に最も適切なグラフの種類を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) 複数の要素のバランスを比較するのに適している。例えば、英語・国語・数学・理科・社会の5科目の試験における平均点を、2つのクラスで比較する場合など。
- (B) 量の変化を時系列で表現するのに適している。例えば、消費者物価指数のここ10年間の変動など。
- (C) 構成比率を表現するのに適している。例えば、ある図書館で1年間に貸し出された図書の分野別冊数など。
- (D) 要素の分布の状況や変数間の関係を表現するのに適している。例えば、あるクラスにおける、英語の試験の得点と国語の試験の得点の関係を見たい場合など。

解答群

- | | | |
|-------------|-----------|--------|
| 1. レーダーチャート | 2. 面グラフ | 3. 散布図 |
| 4. 円グラフ | 5. 折れ線グラフ | |

問14-B レポート作成に関する次の(A)～(F)の各文章について、正しいものには○を、誤りであるものには×を解答欄に記入しなさい。

- (A) レポートは、一般に、序論、本論、考察、結論、おわりに、の順序に構成し、引用文献があればそれを最後に付すのがよい。
- (B) 1つの文はなるべく長くし、「...である。」といった断定的な表現はできる限り避ける。
- (C) 自分の意見と、他の人の意見とを読み手が区別できるように表現することが望ましい。
- (D) 雑誌論文を引用する場合には、書誌事項として、著者名、書名、出版地、出版社、発行年、頁数を明記する。
- (E) 図表のタイトルは、図の場合には下に、表の場合には上に標記するのが一般的な慣例である。
- (F) レポートに使う用紙のサイズは、ビジネスや行政で一般に使用されているB4サイズが好ましい。

問15-B 次の文章の(A) ~ (E)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

インターネット上でWWWによって自分の作成した文書を公開することが普及している。このためにはHTMLによって記述された文書ファイルを用意しなければならない。HTMLではタグによって文書中の語句にさまざまな属性を与える。例えば、(A)はページの標題を指定するタグであり、また、(B)はページの本文の開始を意味するタグである。

また、WWWの大きな魅力は(C)をページ中に埋め込むことによって、ページの他の箇所、あるいは他のページにただちにジャンプできる点である。どのように(C)を設定すれば効果的であるかをよく考えながら、<A>タグを使って、(C)を埋め込んでいく。

HTMLのファイルを作成したら、それを(D)と呼ばれるコンピュータ上におく。自分のコンピュータを(D)にする方法と、商用のプロバイダが提供する(D)を使う方法とがあるが、セキュリティの問題などがあるので、初心者の場合には後者が望ましい。(D)にHTMLファイルを置けば、適切なURLを指定することによって、(E)などのWWWブラウザによって、インターネットで文書を読むことができる。

解答群

1 . IPアドレス	2 . <title>	3 . <p>	4 . <body>
5 . <h2>	6 . <xml>	7 . クライアント	8 . サーバ
9 . リンク	10 . PDF	11 . Internet Explore	12 . Acrobat Reader

問16-B 次の(A) ~ (E)の説明に最も適切なソフトウェアを解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (A) 電子メールで送信するために、内容を変えずに、ファイルの容量を小さくする。
- (B) ある店の売上を入力し、日別・月別・年別などに集計して、グラフを作成する。
- (C) 商品のデータを入力し、その在庫を管理する。
- (D) 研究会などにおいて自分の研究成果をわかりやすく表示するためのスライドを作成する。
- (E) デジタルカメラで撮影した画像を加工する。

解答群

1 . データベースソフト	2 . グラフィックスソフト	
3 . プレゼンテーションソフト	4 . 表計算ソフト	5 . Webページ作成ソフト
6 . ファイル圧縮ソフト	7 . 電子メールソフト	

問17-B ワープロソフトに関する次の(A)～(E)の各文章について、正しいものには○を、誤りであるものには×を解答欄に記入しなさい。

- (A) 代表的なソフトウェアとして、Microsoft社のExcelがある。
- (B) ワープロソフトで作成したファイルは一般に制御コードを含むので、「メモ帳」などの簡単なテキストエディタでそのまま読むことはできない。
- (C) 同じ文字列を繰り返すには、コピーとペーストの機能を使えば容易である。
- (D) 罫線を利用すれば、文書中に表を作成することができる。
- (E) 最近では、ワープロ文書中に図やグラフを埋め込むことができるが、写真などの画像を取り込むことはまだできない。

問18-B 次の文章の(A)～(E)に入る最も適切な語句や数値を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

画像や音声・音楽なども、「0」と「1」とで表現してデジタル化すれば、文字や数値と同様にコンピュータで取り扱うことが可能である。例えば、アナログ信号である音楽を(A)化し、さらに量子化してデジタル信号に変換すれば、音楽をコンピュータ上で蓄積・再生することが可能になる。一方、画像をデジタル化するには、それをいくつかのマス(画素)に分割し、それぞれの画素の色調を数値で表現すればよい。このとき、もし1画素あたり(B)ビットずつ割り当てれば、約1677万色を表現できる。これをフルカラーという。このような画像のデータを格納したファイルを(C)ファイルと呼ぶ。一般にこのファイルの容量はとても大きくなるので、(D)などの方式によって圧縮されることも多い。(D)は静止画像の圧縮方式であるが、動画に対するものとしては(E)が幅広く利用されている。

解答群

- | | | | | |
|----------|-------------|---------|------------|---------|
| 1 . JPEG | 2 . シーケンシャル | 3 . 8 | 4 . 24 | 5 . 256 |
| 6 . 標本 | 7 . MPEG | 8 . XSL | 9 . ビットマップ | 10 . 符号 |